

ファイルマネージャー(FMAN)

概要

FMANとPCをシリアル通信ケーブルで接続し、PCからRacelogicUpgraderというソフトウェアを使って、FMANにファームウェアファイルを書き込みます。

必要なもの

- (1)ファイルマネージャー(以下、**FMAN**と表記します)
- (2)ファイルマネージャーと一緒にお使いのVBOX
- (3)RLCAB005-C
- (4)RLCAB001
- (5)USB-シリアル変換ケーブル
- (6)Racelogic Upgraderの インストーラー
(このマニュアルと一緒に配布されます。)
- (7)ファイルマネージャーのファームウェアファイル
(このマニュアルと一緒に配布されます。)

手順

(1) このマニュアルと一緒にお客様に渡ししたインストーラーから、PCにRacelogic Upgraderをインストールします。

(2) ファイルマネージャーの**CAN**コネクタと、VBOX の**CAN**コネクタを**RLCAB005-C**で接続します。

ファイルマネージャーの**SER**コネクタに、**RLCAB001**を接続します。

RLCAB001のDsubコネクタを、**USB-シリアル変換ケーブル**に接続します。

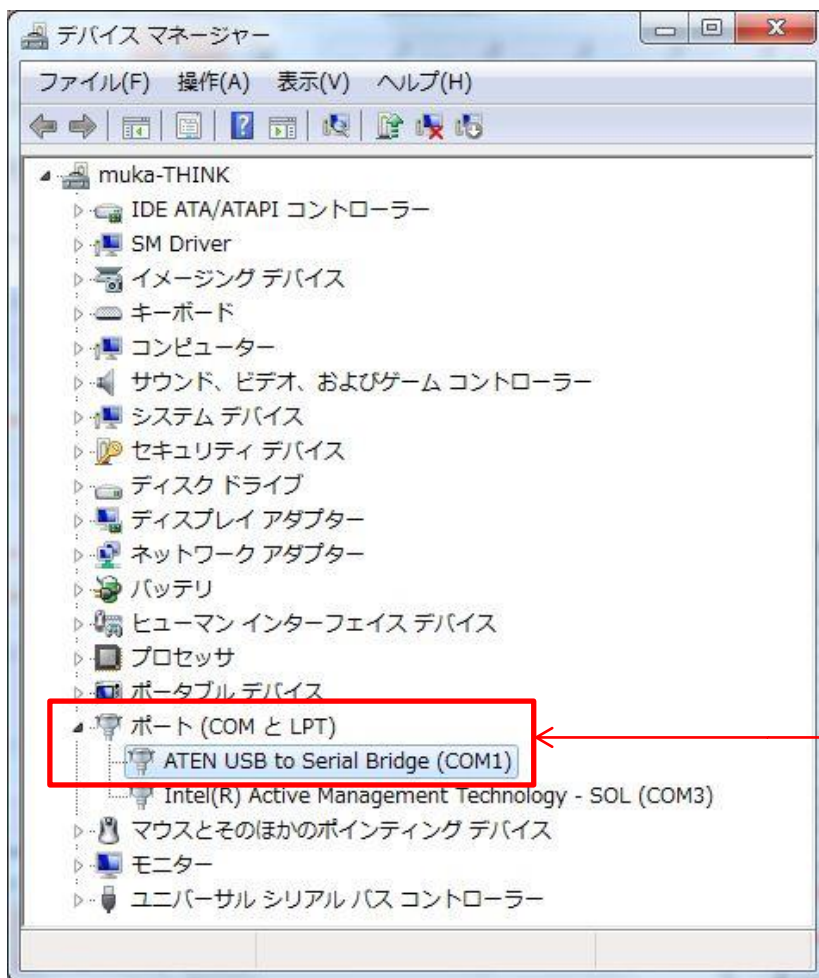
USB-シリアル変換ケーブルを、**パソコンのUSB接続口**に接続します。

(3) デバイスマネージャーで、COMポートを調べます。

(デバイスマネージャー起動方法)

Windows7 … キーボードのWindowsボタン + R → ファイル名を指定して実行で
devmgmt.msc と入力する

Windows8,10 … キーボードのWindows ボタン + X → 画面左下メニューから
デバイスマネージャーを起動する

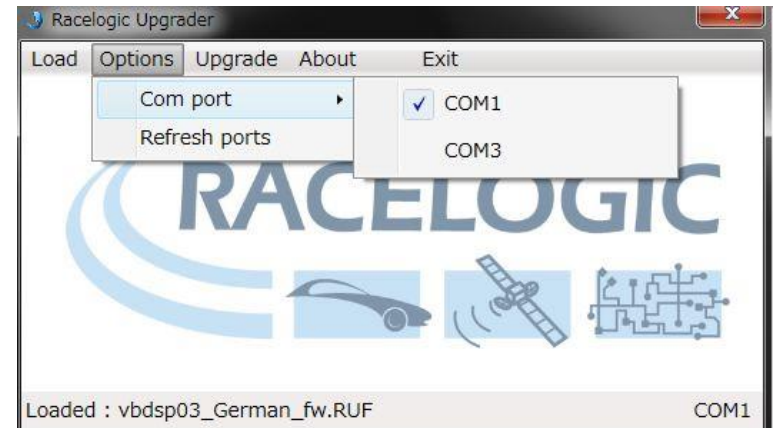


COMポートの番号を
確認する

(4)このマニュアルと一緒にお客様に渡しした、ファームウェアのファイル（ファイル名の例 VBFMAN_xx.xx_.ruf)をPCへコピーした後、そのRUFファイルをダブルクリックします。この操作で、Racelogic Upgraderが起動します。



(5) 適切にCOMポートを指定したのち、Upgraderのメニューから、Upgradeを押します。



(6) Upgraderがファームウェアの更新を始めます。終了したら、VBOXの電源を入れなおして、VBOXとFMANを再起動してください。

右図はMulti Function Displayのアップグレード画面ですが、内容は同様です。

